

平成20年度第2次新まちづくり計画施策進行調書

| 政策目標 | 5 | 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街 | | | | | |
|---------|---|----------------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 重点課題 | 1 | 札幌の特色を活かした文化芸術の振興 | | | | | |
| 達成目標の状況 | | | | | | | |
| 施策番号 | 項目 | 18年度末 (現状) | 19年度末 (実績) | 20年度末 (予定) | 21年度末 (予定) | 22年度末 (予定) | 22年度末 (目標) |
| 1 | {サッポロ・シティ・ジャズ}イベント観客動員数 | 4,000人 | 73,824人 | 80,000人 | 90,000人 | 100,000人 | 10万人 |
| 1 | {サッポロ・シティ・ジャズ}市民ボランティア登録者数 | - | 230人 | 250人 | 250人 | 250人 | 600人 |
| 1 | {サッポロ・シティ・ジャズ}パークジャズライブ参加者数 | 65人 | 947人 | 1,000人 | 2,000人 | 3,000人 | 3,000人 |
| 1 | PMFで指導を受けるためのオーディション(オーケストラコース)応募者数 | 1,348人 | 1,374人 | 1,378人 | 1,408人 | 1,438人 | 1,468人 |
| 1 | {札幌交響楽団}公演への観客数 | 131,464人 | 116,013人 | 132,000人 | 133,000人 | 134,000人 | 135,000人 |
| 1 | {さっぽろアートステージ}鑑賞者数 | 341,898人 | 371,995人 | 37万5千人 | 37万5千人 | 37万5千人 | 36万人 |
| 1 | {カルチャーナイト事業}本市の参加施設数 | 21施設 | 25施設 | 29施設 | 30施設 | 30施設 | 30施設 |
| 1 | {芸術の森ART BOX}週末の施設利用率 | 57.4% | 52.1% | 50.0% | 未定 | 未定 | 60.0% |
| 1 | {創成川アートワーク}アートワークの設置 | - | 設置作品の 検討 | 設置作品の 決定 | 設置作品の 制作 | 設置 | 設置 |
| 1 | {(仮称)SAPPOROアート&コミュニティセンター}文化芸術団体と地域との交流イベント数 | 1回 | - | - | - | 4回 | 4回 |
| 1 | 北海道厚生年金会館の存続 | - | 存続に向けた 検討 | 入札参加 | 存続 | 存続 | 存続 |
| 1 | {観光文化情報ステーション}来場者数 | 12,000人 | 26,964人 | 65,000人 | 80,000人 | 100,000人 | 10万人 |
| 1 | {芸術文化情報発信}ホームページのアクセス(接続)数 | - | 40,169回 | 100,000回 | 150,000回 | 200,000回 | 20万回 |
| 1 | {札幌市文化芸術振興条例に基づく基本計画}基本計画の策定 | - | 策定中 | 策定 | | | 策定 (20年度) |
| 2 | {文化活動練習会場学校開放}開放教室数 | 21教室 | 21教室 | 22教室 | 23教室 | 24教室 | 24教室 |
| 2 | {舞台芸術創作活動支援}補助金申請団体数 | 11団体 | 20団体 | 14団体 | 21団体 | 21団体 | 21団体 |
| 2 | {佐藤忠良関連施設}施設開設 | - | 解体・設計・ 作品選定 | 開設 | | | 開設 (20年度) |
| 2 | {子どもの美術体験}参加児童数(累計) | - | - | 1,220人 | 2,300人 | 3,200人 | 3,200人 |
| 2 | {子どもの映像制作体験}参加者数(累計) | - | - | 15人 | 15人 | 20人 | 50人 |
| 2 | {Kitaraファーストコンサート}学校の参加率 | 94.2% | 92.3% | 94.2% | 94.6% | 95.0% | 95.0%以上 |
| 3 | 公文書館整備基本構想 | - | - | 検討 | 策定 | | 策定 (21年度) |
| 3 | 都市景観重要建築物等の指定件数(累計) | 18件 | 23件 | 28件 | 29件 | 30件 | 30件 |
| 3 | {文化財施設維持保存}補修工事等実施施設数 | 1施設 | 2施設 | 3施設 | 4施設 | 5施設 | 5施設 |
| 3 | {文化財施設維持保存}保全改修計画の策定 | 3施設 | 4施設 | 5施設 | 6施設 | 7施設 | 7施設 |
| 3 | {博物館活動センター展示室整備}展示室の整備 | - | - | 未整備 | 未定 | 未定 | 整備 (20年度) |
| 3 | {伝統文化保存伝承}補助対象活動数 | 2件 | 2件 | 2件 | 2件 | 2件 | 2件 |
| 3 | アイヌ伝統文化の振興 | - | 振興 | 振興 | 振興 | 振興 | 振興 |
| 3 | 札幌市アイヌ施策推進計画の策定 | - | - | 懇談会で検討 | 策定 | | 策定 (21年度) |
| | (以下余白) | | | | | | |

平成20年度第2次新まちづくり計画施策進行調書

| | | | | | | |
|--|---------------|----------------------|--|---------------|---------------|---------------|
| 政策目標 | 5 | 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街 | | | | |
| 重点課題 | 1 | 札幌の特色を活かした文化芸術の振興 | | | | |
| 主 な 取 組 内 容 | | | | | | |
| 19 年 度 (実 績) | | | 20 年 度 (予 定) | | | |
| 施策1 多様な文化芸術に親しみ、交流・発信する環境づくり | | | | | | |
| <p>サッポロ・シティ・ジャズ 市民等のアマチュアにも参加資格があるパークジャズライブに対して補助を行った。 パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助 世界三大教育音楽祭として成長を続けている同事業に対して補助を行った。 さっぽろアートステージ事業 11月を文化月間と位置付け、札幌劇場祭、ストリートライブ、アートフリーマーケット等を実施した。 (仮称)SAPPOROアート&コミュニティセンター整備事業 施設のあり方について地域との協議を進め、「旧曙小学校跡施設活用計画」を策定した。 厚生年金会館存続の検討 札幌商工会議所、北海道、札幌市の三者により存続検討会議の実施や、存続スキームの検討などを行い、札幌市として入札に参加することを決定した。</p> | | | <p>サッポロ・シティ・ジャズ パークジャズライブのほか、国際交流事業やワークショップに対して補助を行う。 パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助 引続き、同事業に対して補助を行う。 さっぽろアートステージ事業 札幌劇場祭、ストリートライブ、アートフリーマーケット等を前年度と同規模、同程度により実施する。 (仮称)SAPPOROアート&コミュニティセンター整備事業 「旧曙小学校跡施設活用計画」に基づき、校舎の一部解体を行うほか、管理運営団体の募集に係る素案作りを実施する。 厚生年金会館存続の検討 引続き札幌商工会議所、北海道、札幌市の三者による存続検討会議を実施するとともに、入札に参加し、落札した場合には運営に向けた諸準備を実施する。</p> | | | |
| 施策2 市民が自ら作り上げる文化活動の振興 | | | | | | |
| <p>文化活動練習会場学校開放事業 音楽、演劇等の団体に対して小学校の教室を練習会場として開放(16校)した。また札幌市公共施設予約情報システムを導入したことにより、利便性の向上を図った。 舞台芸術創作活動支援事業 演劇団体6団体に対して、活動拠点の賃借料の一部に対する補助を実施した。 佐藤忠良関連施設整備事業 施設の建設に向け、設計や購入作品の選定などの諸準備を実施した。 Kitaraファーストコンサート事業 市内小学6年生全員を対象としたオーケストラ演奏を鑑賞する事業に対する補助を実施した。</p> | | | <p>文化活動練習会場学校開放事業 音楽、演劇等の団体に対して小学校の教室を練習会場として開放する。利便性の向上を図るため、さらに1教室開放する(22教室)。 佐藤忠良関連施設整備事業 今年度中のオープンに向け、施設工事、作品購入などの諸準備を行う。 子どもの美術体験事業 市内小学5年生を芸術の森美術館に招待したり、小学校にアーティストを派遣し、共に作品を制作するなど、子どもたちの芸術的感性を育む。 子どもの映像制作体験事業 子どもたちがプロの指導の下、本格的な映画製作を体験する事業に対する補助を行う。</p> | | | |
| 施策3 文化遺産の保存・活用と伝統文化、先住民族文化の継承 | | | | | | |
| <p>公文書館整備基本構想策定 公文書館設置に向けて、有識者を講師とした研修会を実施した。 都市景観重要建築物等の保全事業 景観重要建造物等の指定及び保全助成を実施するとともに、歴史的建造物等を生かした景観ガイドライン策定に向けた調査研究を実施した。 文化財施設維持保存事業 豊平館の外壁塗装工事や損壊した八窓庵の復旧工事を実施した。 伝統文化保存伝承事業 伝統文化である丘珠獅子舞及びアシリチェップノミの保存伝承活動を行う団体に対して補助を行った。</p> | | | <p>公文書館整備基本構想策定 有識者からなる策定委員会を設置し、公文書館の具体的な整備構想の検討に着手する。 都市景観重要建築物等の保全事業 景観重要建造物等の指定の推進及び保全助成を実施するとともに、歴史的建造物等を生かした景観ガイドラインを策定する。 文化財施設維持保存事業 八窓庵の復旧工事を行うとともに、琴似屯田兵村兵屋跡の保全改修計画を策定する。 札幌市アイヌ施策推進計画策定 推進計画の策定に向けて、有識者懇談会等を設置し、開催する。</p> | | | |
| 主 な 施 設 、 サ ー ビ ス の 整 備 水 準 | | | | | | |
| 施設(サービス)名 | 18年度末 (現状) | 19年度末 (実績) | 20年度末 (予定) | 21年度末 (予定) | 22年度末 (予定) | 22年度末 (目標) |
| 文化活動練習会場学校開放 | 21教室 | 21教室 | 22教室 | 23教室 | 24教室 | 24教室 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

平成20年度第2次新まちづくり計画施策進行調書

| | | |
|--|---|---|
| 政策目標 | 5 | 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街 |
| 重点課題 | 1 | 札幌の特色を活かした文化芸術の振興 |
| 評価（成果） | | 課題 |
| 施策1 多様な文化芸術に親しみ、交流・発信する環境づくり | | |
| <p>・PMFやさっぽろアートステージ事業などの既存事業のみならず、サッポロ・シティ・ジャズなどの新たな事業を展開することにより、様々な文化活動に対して市民が親しむ環境づくりが進み、集客交流を促進する機会を創出することができた。</p> | | <p>・人的・物的資源が限られている中で、各事業者がより効率的な事業運営を行っていく必要がある。 ・また事業自体の魅力アップを図ることにより、市民に定着し、集客交流につながるように、効果的な情報発信を行う必要がある。</p> |
| 施策2 市民が自ら作り上げる文化活動の振興 | | |
| <p>・既存施設を有効活用した学校開放事業など、練習会場や発表の場を提供し、市民が行っている様々な文化活動を支援できた。 ・また佐藤忠良関連施設整備については、本市が建築する建物にふさわしいコンセプト等の検討を行い、新築工事に向けた準備を行うなど当初の計画通り実施できた。 ・さらにKitaraファーストコンサートでは、演奏する曲に小学校の事業で習うものを取り入れるなど、子どもたちに対してクラシック音楽を身近に感じさせることができた。</p> | | <p>・青少年に対する事業については、効果的に関心を高めていくために、内容の充実を継続的に検討していく必要がある。 ・また、発表の場などの提供については、利用者拡大のための広報活動や利用者の声を活かした制度構築が必要である。</p> |
| 施策3 文化遺産の保存・活用と伝統文化、先住民族文化の継承 | | |
| <p>・札幌の自然、歴史、伝統文化・文化遺産等を保存・活用していくため、文化財施設の保存改修等を順次、行うことができた。 ・また歴史的公文書の収集・保存を引続き進め、基礎的な知識を蓄積するなど、公文書館設置に向けた具体的な検討に資することができた。</p> | | <p>・未着手となっている文化財保存修理工事や保存改修計画の策定を早期に行う必要がある。 ・伝統文化を保存・伝承していくための活動について、広く市民に周知を図り、保存伝承の機運を一層高める必要がある。 ・公文書館については、具体的な収集基準や体系的な制度設計の検討を行う必要がある。</p> |
| 今後の重点取組 | | |
| <p>それぞれの事業の充実を図り、本市の文化芸術の振興はもとより、観光、経済の振興や集客交流にも寄与できる事業に成長させていく必要がある。 そのためには、効果的な情報発信を行い、事業の魅力アップを図っていくほか、行政・企業・市民がそれぞれの役割分担のもとに連携し、事業の効率的な運用を図っていく必要がある。</p> | | |

平成20年度第2次新まちづくり計画施策進行調書

| | | |
|------|---|----------------------|
| 政策目標 | 5 | 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街 |
| 重点課題 | 1 | 札幌の特色を活かした文化芸術の振興 |

成果指標等の動向

| <p>項目1 主要文化芸術施設の利用者数(単位:万人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用者数(万人)</th></tr> <tr><td>H18 (現状値)</td><td>150</td></tr> <tr><td>H19 (実績)</td><td>172</td></tr> <tr><td>H22 (目標値)</td><td>180</td></tr> </table> | 年度 | 利用者数(万人) | H18 (現状値) | 150 | H19 (実績) | 172 | H22 (目標値) | 180 | <p>項目2 市内主要イベントの観客者数(単位:万人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>観客者数(万人)</th></tr> <tr><td>H18 (現状値)</td><td>52</td></tr> <tr><td>H19 (実績)</td><td>63</td></tr> <tr><td>H22 (目標値)</td><td>65</td></tr> </table> | 年度 | 観客者数(万人) | H18 (現状値) | 52 | H19 (実績) | 63 | H22 (目標値) | 65 |
|--|------------|----------|-----------|-----|----------|-----|-----------|-----|---|----|------------|-----------|-----|----------|-----|-----------|-----|
| 年度 | 利用者数(万人) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H18 (現状値) | 150 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H19 (実績) | 172 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H22 (目標値) | 180 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 観客者数(万人) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H18 (現状値) | 52 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H19 (実績) | 63 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H22 (目標値) | 65 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>項目3 主要文化財施設の利用者数(単位:万人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用者数(万人)</th></tr> <tr><td>H18 (現状値)</td><td>28</td></tr> <tr><td>H19 (実績)</td><td>28</td></tr> <tr><td>H22 (目標値)</td><td>30</td></tr> </table> | 年度 | 利用者数(万人) | H18 (現状値) | 28 | H19 (実績) | 28 | H22 (目標値) | 30 | <p>項目4 文化芸術に関するボランティア数(単位:人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>ボランティア数(人)</th></tr> <tr><td>H18 (現状値)</td><td>159</td></tr> <tr><td>H19 (実績)</td><td>411</td></tr> <tr><td>H22 (目標値)</td><td>500</td></tr> </table> | 年度 | ボランティア数(人) | H18 (現状値) | 159 | H19 (実績) | 411 | H22 (目標値) | 500 |
| 年度 | 利用者数(万人) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H18 (現状値) | 28 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H19 (実績) | 28 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H22 (目標値) | 30 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | ボランティア数(人) | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H18 (現状値) | 159 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H19 (実績) | 411 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H22 (目標値) | 500 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>項目5</p> | <p>項目6</p> | | | | | | | | | | | | | | | | |

成果指標等から見た重点課題の評価

4つの指標とも平成19年度は順調に伸びている。
 このことは、既存事業、新規事業を合わせた文化芸術に関する総合的な取り組みを行った結果、市民が様々な文化芸術活動に親しむ環境が整いつつあるものと評価できる。
 こうした取り組みを継続していくことにより、市民に対して事業の一層の定着を図っていく必要がある。